

科目名	ドイツ語		英文表記	German		2017/3/14	
科目コード	5013						
教員名:吉井巧一 技術職員名:						作成	
対象学科/専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態
全学科			5年	選	学修	2単位	講義
科目目標	ドイツ(語圏)の文化・ドイツ語に慣れ親しむ。 【III-A】【III-B】【III-C】						
総合評価	定期試験40%、小テスト20%、レポートなどの課題40%の割合で評価する。						
科目目標達成度	目標割合	科目達成度目標	達成度目標の評価方法	ルーブリック			
				理想的な到達レベル(優)	標準的な到達レベル(良)	最低限必要な到達レベル(可)	セルフチェック
	40%	① 広い国際的視野と倫理観を備える。	定期試験および講義での小テストで評価する。	広い国際的視野と倫理観を十分備えている。	広い国際的視野と倫理観を備えている。	国際的視野と倫理観を備えている。	
	30%	② 創造性を備え、自らの考えを表現できるようにする。	定期試験および講義での小テストで評価する。	創造性を備え、自らの考えを自由に表現できる。	創造性を備え、自らの考えを自分なりに表現できる。	創造性を備え、自らの考えを簡単に表現できる。	
30%	③ ドイツ語の基本構造を理解する。	定期試験および講義での小テストで評価する。	ドイツ語の基本構造を十分理解し応用できる。	ドイツ語の基本構造を十分理解している。	ドイツ語の基本構造を理解している。		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4			
		◎		○			
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		40	20	40	0	100	
基礎的理解		40	20	40		100	
応用力(実践・専門・融合)						0	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0	
主体的・継続的学修意欲						0	
授業概要、方針、履修上の注意	ペアワーク・グループ学習を中心に、ドイツ(語圏)の文化・ドイツ語の勉強をすすめる。						
教科書・教材	「ドイツ・サラダ」保坂良子(朝日出版社) ISBN 978-4-255-25333-6 2700円						

授 業 計 画

週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1		2			
2		2			
3		2			
4		2			
5		2			
6		2			
7		2			
8	前期中間試験(行事予定で過変更可)	2			
9		2			
10		2			
11		2			
12		2			
13		2			
14		2			
15		2			
期末	期末試験	[2]			
16	オリエンテーション	2	発音		
17	第1課	2	動詞の人称変化		
18	第2課	2	sein・habenの人称変化		
19	第3課	2	wissenの人称変化		
20	第4課	2	不規則動詞1		
21	第5課	2	不規則動詞2		
22	第6課	2	話法の助動詞		
23	後期中間試験(行事予定で過変更可)	2			
24	第7課	2	分離動詞		
25	第8課	2	所有冠詞		
26	第9課	2	現在完了形1		
27	第10課	2	現在完了形2		
28	第11課	2	前置詞1		
29	第12課	2	前置詞2		
30	まとめ	2	まとめ		
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		30	実時間	22.5	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	学習した内容の理解・記憶を前提に、次回の授業をすすめる。			各2時間×15回	
②	レポートの作成。			各5時間×6回	
③					
備考欄					